

豊科郷土博物館の講座と美術展

TEL FAX 72・5672

①「探訪 安曇野の建築」大町・穂高編」受講者募集

安曇野の代表的な建築物から歴史を学ぶ講座です。大町市から穂高地域をバスで回り、寺社の建築様式を見学、その歴史や成り立ちなどを学びます。

- 日時 6月6日(土) 午前9時〜午後3時
場所 仁科神明宮〜若一王子神社〜有明山神社〜松尾寺薬師堂(予定)
講師 西牧尚人さん(安曇野市文化財調査員)
定員 25人(先着順)
受講料 500円
(バス代・保険代・拝観料など)
持ち物 昼食・飲み物・筆記用具・雨具など
申し込み 6月4日(木)までに、郷土博物館窓口へ受講料を添えてお申し込みください。

②「安曇野の伝統食を楽しむ」柏餅」受講者募集

柏の葉に子孫繁栄の願いをこめた「柏餅」。5月の節句に食べる柏餅を、その由来など学習しながらつくってみませんか？親子での参加も大歓迎です。

- 日時 6月13日(土) 午前10時〜午後1時
会場 豊科保健センター
講師 農村女性学習会の皆さん
定員 30人(先着順)
受講料 300円
(材料代・保険代など)
持ち物 エプロン・三角巾・ビニール袋など
申し込み 5月23日(土)〜6月11日(木)の間に、郷土博物館窓口へ受講料を添えてお申し込みください。



③友の会美術展開催

博物館友の会美術部の皆さんによる「第53回友の会美術展」を開催します。風景画や抽象画、水彩画や彫刻など、さまざまな方法で表現された個性的な作品をぜひご覧ください。

- 会期 6月3日(水)〜21日(日)
会場 豊科郷土博物館1階展示室
開館時間 午前9時〜午後5時(入館は午後4時30分まで)
入館料 大人100円 小中生50円

豊科郷土博物館 臨時休館のお知らせ
館内くんじょう(収蔵資料の防虫)作業のため、5月26日(火)・27日(水)の2日間は臨時休館します。

第9回バラ祭り開催
豊科近代美術館 (TEL 73・5638 FAX 73・6320)
期間 5月30日(土)〜6月7日(日) ※6月1日(月)は臨時開館
豊科近代美術館では今年も恒例のバラ祭りを開催します。美術館の庭園にはおよそ500種800本ものバラが咲き誇り、甘いバラの香りが訪れる人を楽しませてくれます。また、期間中は特別展「白髪一雄展」も開催しています。
バラ祭りコンサート〜花に寄せて〜
●日時 5月30日(土)午後2時〜3時
ソプラノ 海野 紀美子さん
合唱 松本讚美歌を歌う会の皆さん
伴奏 百瀬 順子さん
曲目 野ばら、からたちの花、忘れな草、他
入場無料、申し込み不要
バラの苗・山野草・各種鉢植え等の販売
●日時 5月30日(土)〜31日(日)午前9時〜
バラの手入れ講習会
●日時 6月7日(日)午後1時30分〜午後3時
講師 進藤 健さん(造園家)
入場無料、申し込み不要

穂高交流学習センター愛称の投票受付中です

文化課交流学習センター係 TEL 62・3090 FAX 62・3525

4月に「安曇野市穂高交流学習センター」の愛称を募集したところ、619点の応募があり、安曇野の豊かな自然や芸術文化をイメージした作品などが、多数寄せられました。その中から選考委員会で次の5点を選考しました。

- 「アルティア」
「ナレッジパーク」
「パストラル」
「みらい」

「らっくら」(アイウエオ順)
この中からふさわしいと思う愛称を選び投票してください。また、ホームページからも直接投票できます。

投票資格 市内に在住、在勤、在学の人

投票方法 ①専用の応募用紙、はがき、FAX、電子メールにて応募②1人1票まで③良いと思う愛称、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、職業を明記してください。

投票期限 5月27日(水)
(※午前中必着)

和紙で作るマイ箸セット
豊科図書館 (TEL 72・2158 内1510 FAX 73・6401)
折り紙を使って箸入れを作ってみませんか。自分用や来客用としても利用できます。なお、箸入れは1人、15枚までです。
●日時 5月30日(土)午前10時〜12時
●場所 豊科公民館 講座室
●定員 20人(先着順) ●参加料 無料
●その他 箸は一膳図書館で用意します
●申し込み 5月25日(月)午前9時30分より電話でお申し込みください。

投票先
専用応募用紙の場合：各総合支所、図書館、公民館、市民活動センター、小中学校の投票箱
はがきの場合：〒399-7102 安曇野市明科中川手68-24番地1 教育委員会文化課交流学習センター係
FAXの場合：62・3525
電子メールの場合
bunka@city.azumino.nagano.jp

ドキドキ・ワクワクお話の世界 6月のおはなし会

豊科 ちいさいたんぼぼ(乳幼)・おはなしたんぼぼ(幼以上)
豊科公民館和室 (TEL 72・2158)

19日(金) 11:00〜(乳幼児対象)
16:30〜(幼児以上対象)

穂高 おはなしとしゃかん
穂高会館内講義室 (TEL 82・5970)

20日(土) 11:00〜(乳幼児対象)
11:30〜(幼児以上対象)

三郷 ポケットの会
三郷公民館児童室 (TEL 77・2109)

13日(土) 10:30〜(乳幼児〜大人対象)

堀金 おはなしのへや
堀金図書館児童コーナー (TEL 72・5796)

11日(木) 10:30〜(乳幼児対象)
17日(水) 16:15〜(幼児以上対象)



おすすめの一冊
お母さんの声は金の鈴
椋鳩十の母子論
椋鳩十 著
ねしょんべんものがたり
椋鳩十 編

紹介する人
こふく
小福 久美子さん (穂高柏原)

著者の講演集『お母さんの声は金の鈴』。「お母さんが心をこめて読んでやれば、感動と思い出が母の声とともに心の中に残り、何かおろがあるたびに金の鈴の音となって鳴り続ける」という言葉が印象的です。また著者は「母と子の二十分間読書」を提唱し、親子読書運動の先駆けにもなった人です。読み聞かせを始めようという、特にこれから子育てのお母さまにお勧めしたいと思います。

「幼い人たちの心をしばるものを解放するひとつの窓になれば」との思いが込められた、同じ著者編の『ねしょんべんものがたり』。大人になった心も解放される一冊です。